

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構第10回臨時総会議事録

- I. 日 時 令和 4年 9月30日 (金) 10時00分から
- II. 場 所 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンターRoom B
(東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ1階)
及びWeb会議システム
- III. 出席者 会 員 畠山鎮次ほか105名 (内識別紙出席者名簿のとおり)
理事長 栗原 敏 (議事録作成者)
理 事 江藤一洋, 齋藤宣彦, 斎藤隆史, 三谷昌平,
伊藤俊之 (Web), 石田達樹, 仁田善雄, 石原 慎 (Web)
山口育子, 横手幸太郎 (Web), 別所正美
監 事 村田貴司, 鈴木裕子
陪 席 釜菴 敏 (Web)

IV. 審議事項

1. 審議事項

- (1) 第1号議案 理事1名の選任について
(2) 第2号議案 公的化後の臨床実習前共用試験受験料 (案) について

2. 報告事項

- (1) 共用試験の公的化に向けた対応状況について

3. 配付資料

- 資料番号なし 第9回定時総会議事録 (案)
資 料 1 理事候補者名簿 (案)
資 料 2 公的化後の臨床実習前共用試験受験料について (案)
報告資料1 臨床実習前共用試験について

V. 議事の経過の要領及び結果

松尾総務部長から正会員111名のうち、本日の出席者43名(うちWeb出席者29名)、委任状を提出した者52名(うち理事長に委任した者40名、議長に委任した者2名、代理人に委任した者10名)、議決権を行使した者11名、合計106名が出席し、定款第19条第1項の規定による総会の定足数を満たしている旨の報告があった。

次に、議長として杉尾賢二(大分大学医学部長)が選出された。

続いて、杉尾議長から第9回定時総会(令和4年6月21日開催)の議事録(案)の確認について付議、審議の結果、全員異議なく、原案どおり確認された。

引き続き、杉尾議長から議事録署名人2名の選出について付議、審議の結果、森茂久（埼玉医科大学医学部長）及び小方頼昌（日本大学松戸歯学部長）が選出された。

1. 第1号議案 理事1名の選任について

杉尾議長から本件について付議、栗原理事長から、羽鳥 裕理事の辞任に伴う理事の選任について、資料1「理事候補者名簿（案）」に基づき説明があった。

また、任期については、定款第26条第1項に基づき、令和6年6月に開催予定の定時総会終結の日までとする旨、併せて説明があり、審議の結果、全員異議なく、原案どおり釜菔 敏が選任された。

2. 公的化後の臨床実習前共用試験受験料（案）について

杉尾議長から本件について付議、迫田事務局長から資料2「公的化後の臨床実習前共用試験受験料について（案）」に基づき説明があった後、質疑応答を行った。

濱田東海大学医学部長代理人から、OSCEが8課題から10課題となれば受験料は、33,000円以上となるのかとの質問があり、迫田事務局長から、10課題となれば事業費は増加することになるが、受験料の見直しについては、公的化後の共用試験に対する評価や令和5、6年度の共用試験全体に係る収支状況の実績、会員の意見等を踏まえながら検討したい旨の回答があった。

また、同代理人から、機構主催の再試験が来年度以降も実施される前提での予算となっているかとの質問があり、迫田事務局長から、再試験については、令和4年度は機構主催の追再試を5回実施する予定であり、これに係る事業費は補助金等で賄うこととしている。また、令和5年度以降については、各大学における再試験の実績とそれに要した機構の事業費の実績を踏まえながら、受験料への反映が必要か否か検討したい旨の回答があった。

続いて、山本京都大学医学部長代理人からOSCEの機構派遣監督者が増員されれば1人当たりの業務量は減ることになるため、謝金単価を上げる必要があるかとの質問があり、迫田事務局長から、機構派遣監督者として派遣される先生方の拘束時間に変わりはなく、その責務はこれまで以上に重くなるため、謝金単価の引き上げについて御理解いただきたい旨の回答があった。

その後、議決権行使書による賛成を含め出席した正会員の議決権の過半数を得たので、公的化後の医学系の臨床実習前共用試験受験料については、33,000円とすることで原案どおり承認された。

なお、杉尾議長から正式な受験料の決定は、厚生労働省医道審議会医師分科会医学生共用試験部会の審査が必要なことから、同部会での承認が得られた場合との条件を附した決議となる旨、報告があった。

VI. 報告事項

1. 共用試験の公的化に向けた対応状況について

齋藤副理事長から報告資料1「臨床実習前共用試験について」に基づき報告があった後、質疑応答を行った。

以下、主な質問内容と回答内容

質問内容	回答内容	回答者
CBTとOCSEは同一年度に合格する必要があるのか。例えば、CBTだけ落ちて両方受けることになるのか。	当年度であれば、不合格となった方を再受験し合格すれば良いが、仮に、片方のみが合格し留年した場合は、どちらも受験してもらうことになる。	齋藤副理事長 三谷理事
「スチューデントドクター」という名称が定着しているが、「クリニカルクラークシップスチューデント」という名称については、コンセンサスを得ているか。	「スチューデントドクター」という名称は国際的には通用しない。叩き台として「クリニカルクラークシップスチューデント」を提示したところ、今後コンセンサスを得たい。また、制度が変わったこともあり、見分けがつくよう変えることも必要。	齋藤副理事長 栗原理事長
MD-PhD コースの学生や海外留学を希望する学生が不利にならない仕組みを考えてほしい。	医師法第17条の2では「臨床実習を開始する前に～」とされており、臨床実習前に共用試験を受験し合格する必要がある。追再試験を実施する大学で受験してもらうなどの救済策を含め検討したい。優秀な学生の道を閉ざさないよう幅を持たせることも必要。	齋藤副理事長 栗原理事長

VII. その他

杉尾議長からその他として総会全般について意見等を求めたところ、中島岐阜大学医学部長から、総会の日程について可能な限り早く設定してほしい旨の要望があり、栗原理事長から、現在、機構では業務改善を進めるとともに事務局の在り方や事務所の移転等について検討中であり、ご要望の件を含め共用試験が円滑に実施できるよう今後とも努力したい旨の回答があった。

また、中島岐阜大学医学部長から、今回の制度改革について臨床研修病院への周知をお願いしたい旨の要望があり、文部科学省及び厚生労働省から周知を進めたい旨の発言があった。

以上をもって議事は全て終了し、議長は11時20分閉会を宣し、解散した。

令和 4年 9月30日

議 長 杉 尾 賢 二 ㊞

議事録署名人 森 茂 久 ㊞

議事録署名人 小 方 頼 昌 ㊞

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構第10回臨時総会出席者名簿

出席者（43名うちWeb出席29名）

北海道大学医学部長	畠山鎮次
旭川医科大学長	西川祐司 (Web)
秋田大学医学部長	羽瀧友則 (Web)
群馬大学医学部長	小湊慶彦
金沢大学医学類長	杉山和久 (Web)
岐阜大学医学部長	中島茂
鳥取大学医学部長	中村廣繁 (Web)
島根大学医学部長	鬼形和道
岡山大学医学部長	豊岡伸一
佐賀大学医学部長	末岡榮三朗
長崎大学医学部長	前村浩二 (Web)
大分大学医学部長	杉尾賢二
琉球大学医学部長	筒井正人
福島県立医科大学医学部長	藤森敬也 (Web)
名古屋市立大学医学部長	高橋智 (Web)
京都府立医科大学長	竹中洋 (Web)
和歌山県医科大学医学部長	伊東秀文 (Web)
埼玉医科大学医学部長	森茂久
昭和大学医学部長	小風暁 (Web)
帝京大学医学部長	川村雅文 (Web)
東京慈恵会医科大学長	松藤千弥 (Web)
東邦大学医学部長	盛田俊介 (Web)
日本大学医学部長	木下浩作 (Web)
聖マリアンナ医科大学長	北川博昭 (Web)
金沢医科大学医学部長	岩淵邦芳 (Web)
大阪医科薬科大学医学部長	内山和久 (Web)
関西医科大学長	友田幸一 (Web)
久留米大学医学部長	矢野博久 (Web)
福岡大学医学部長	小玉正太
北海道医療大学歯学部長	古市保志 (Web)
岩手医科大学歯学部長	三浦廣行 (Web)
日本大学松戸歯学部長	小方頼昌
東京医科歯科大学歯学部長	依田哲也
東京歯科大学長	一戸達也 (Web)
新潟大学歯学部長	前田健康 (Web)
愛知学院大学歯学部長	本田雅規
岡山大学歯学部長	大原直也
広島大学歯学部長	谷本幸太郎 (Web)

九州歯科大学長
九州大学歯学部長
福岡歯科大学長
鹿児島大学歯学部長
奥羽大学歯学部長

西原達次 (Web)
中村誠司 (Web)
高橋裕 (Web)
西村正宏 (Web)
瀬川洋 (Web)

理事長に委任した者 (40名)

弘前大学医学部長
山形大学医学部長
筑波大学医学群長
防衛医科大学校長
千葉大学医学部長
東京大学医学部長
新潟大学医学部長
信州大学医学部長
浜松医科大学長
名古屋大学医学部長
滋賀医科大学長
大阪大学医学部長
神戸大学医学部長
山口大学医学部長
徳島大学医学部長
香川大学医学部長
高知大学医学部長
九州大学医学部長
熊本大学医学部長
宮崎大学医学部長
鹿児島大学医学部長
奈良県立医科大学長
岩手医科大学歯学部長
自治医科大学長
慶應義塾大学医学部長
日本医科大学長
北里大学医学部長
愛知医科大学医学部長
藤田医科大学医学部長
近畿大学医学部長
産業医科大学医学部長
国際医療福祉大学医学部長
北海道大学歯学部長
東北大学歯学部長
昭和大学歯学部長

廣田和美
上野義之
田中誠
四ノ宮成祥
松原久裕
岡部繁男
染矢俊幸
中山淳
今野弘之
木村宏
上本伸二
熊ノ郷淳
南康博
篠田晃
西岡安彦
三木宗範
降幡睦夫
北園孝成
山縣和也
菱川善隆
橋口照人
細井裕司
佐々木真理
永井良三
金井隆典
弦間昭彦
浅利靖
笠井謙次
岩田仲生
松村到
酒井昭典
河上裕
網塚憲生
高橋信博
榎宏太郎

日本歯科大学長（新潟生命歯学部）	藤 井 一 維
大阪歯科大学長	川 添 堯 彬
大阪大学歯学部長	今 里 聡
徳島大学歯学部長	馬 場 麻 人
長崎大学歯学部長	村 田 比呂司

議長に委任した者（2名）

札幌医科大学医学部長	齋 藤 豪
鶴見大学歯学部長	大久保 力 廣

代理人に委任した者（10名）

東北大学医学部長	八重樫 伸 生	大和田 祐 二
京都大学医学部長	岩 井 一 宏	山 本 憲
順天堂大学医学部長	服 部 信 孝	西 崎 祐 史
東京医科大学長	林 由紀子	三 苫 博
東京女子医科大学医学部長	石 黒 直 子	柳 澤 直 子
東海大学医学部長	森 正 樹	濱 田 昌 史
明海大学歯学部長	申 基 喆	横 瀬 敏 志
日本大学歯学部長	本 田 和 也	藤 田 聡 史
神奈川歯科大学長	櫻 井 孝 夫	星 憲 幸
朝日大学歯学部長	田 村 康 夫	北 井 則 行

議決権を行使した者（11名）

東京医科歯科大学医学部長	東 田 修 二
富山大学医学部長	関 根 道 和
福井大学医学部長	藤 枝 重 治
愛媛大学医学部長	山 下 政 克
横浜市立大学医学部長	寺 内 康 夫
獨協医科大学長	吉 田 謙一郎
兵庫医科大学長	野 口 光 一
川崎医科大学長	福 永 仁 夫
東北医科薬科大学医学部長	大 野 勲
日本歯科大学生命歯学部長	沼 部 幸 博
松本歯科大学歯学部長	宇田川 信 之